

NHK 「やさしい日本語によるニュースサービス」の活用

日本で暮らす外国の方が220万人前後であることを考えると、「やさしい日本語」の普及は喫緊の課題です。そこで、NHKでは2012年4月2日より公開実験「やさしい日本語によるニュースサービス」を始めました（～2013年3月末）。（<http://www3.nhk.or.jp/news/easy/>）。

既にサイトをご存じの方は、教育現場でどのように活用していらっしゃるのでしょうか。また、実際に学習者にどのように役立っているのでしょうか。公開実験終了後もさらに継続して「やさしい日本語によるニュースサービス」が行われるよう、「現場からの声」をNHKに届けていきたいと考えています。今回のような新たな試みに対して、日本語教育関係者が受け身の姿勢ではなく、積極的に教育現場から声を上げていきたいと思えます。

お忙しいところ恐縮ですが、ぜひ活用法のご紹介、ご意見、ご感想などお寄せください。どんな小さなことでも結構です。また、具体的な実践例も大歓迎です。どうぞよろしくお願い致します。皆さまから頂きましたご意見は、まとめてNHKの担当者にお届け致します。また、後日皆さまにもフィードバックさせていただきます。

一般社団法人アクラス日本語教育研究所
代表理事 嶋田和子

■意見収集期間：2012年10月31日（水）

■送り先：メール kazushimada@acras.jp

※ファックス・郵送でも結構です。送り先は下記をご覧ください。

■その他：匿名希望の場合は、その旨お書きください。できれば、お名前をお書き頂き、今後皆さまと情報交換・意見交換をしていきたいと思っています。

嶋田和子

一般社団法人アクラス日本語教育研究所

Tel & Fax 03-3380-5352

〒164-0001 東京都中野区中野 2-12-15 中野リハイム 507

e-mail:kazushimada@acras.jp

HP: <http://www.acras.jp>
